

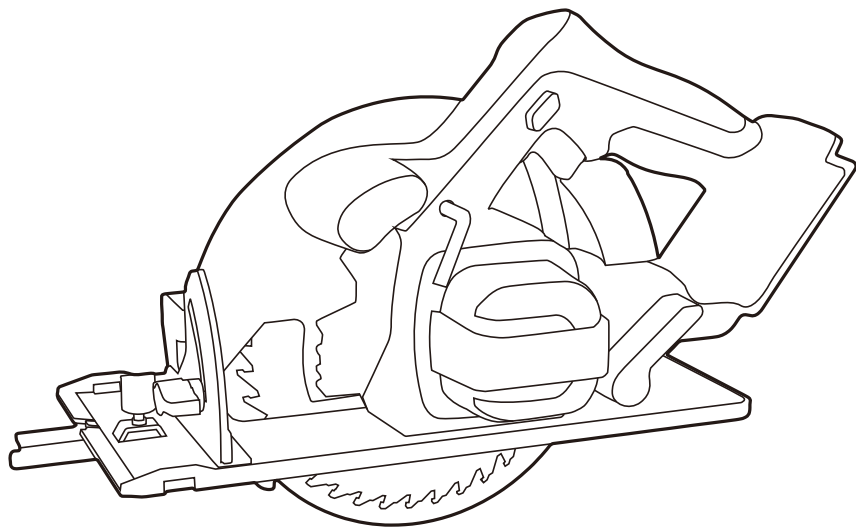
# greenworks®

CRD401(工具本体)

## 取扱説明書


### 24V充電式丸のこ


この度は、24V充電式丸のこをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みになり、正しくお使いください。  
本書は、お読みなった後も大切に保管してください。



# 1. コードレス工具の安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為に、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

 **警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

## 警告

- **専用の充電器やバッテリーを使用してください。**  
記載されている指定の充電器やバッテリーを使用してください。  
指定外のバッテリーを使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼすおそれがあります。
- **バッテリーの端子間を短絡（ショート）させないでください。**  
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などのおそれがあります。
- **バッテリーの内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**  
発熱・発火・破裂などのおそれがあります。
- **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
  - ・工具本体やバッテリーは、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。  
感電や発煙のおそれがあります。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の原因になります。
  - ・可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある場所での使用・充電・保管をしないでください。  
発火や火災のおそれがあります。
- **保護メガネを使用してください。**  
作業時は、保護メガネを使用してください。  
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
切削した物や粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- **加工する物をしっかりと固定してください。**  
加工する物を固定するために、クランプや万力などを使用してください。  
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。  
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

## 警告

- 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを工具本体から取り外してください。
  - ・使用しない、または準備・調整・保守・点検・修理する場合。
  - ・付属品や別売品を取り付け、交換する場合。
  - ・その他、危険が予想される場合。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 不意な始動は避けてください。  
スイッチに指を掛けて運ばないでください。  
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- 指定の付属品や別売品を使用してください。  
この取扱説明書に記載されている指定の付属品や別売品を使用してください。  
事故やけがの原因になります。
- バッテリーを火の中に投入しないでください。  
破裂して、有害物質が出るおそれがあります。

## 注意

- 作業場は、いつもきれいに保ってください。  
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- 子供を近づけないでください。
  - ・作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
  - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
  - ・安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる場所に保管してください。  
事故の原因になります。
  - ・工具本体やバッテリーの温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の内車など）に保管しないでください。  
バッテリー劣化の原因になり、発煙・発火のおそれがあります。
- 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。  
能力以上での使用は、事故の原因になります。
  - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙・発火のおそれがあります。

## 注意

- **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
  - ・小形のコードレス工具や別売品は、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- **きちんとした服装で作業してください。**
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
- **無理な姿勢で作業しないでください。**
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
  - ・安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
  - ・付属品や先端工具の取り付け・取り外しは、取扱説明書に従ってください。
  - ・グリップ部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
  - ・コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの原因になります。
  - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- **損傷した部品がないか点検してください。**
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、または所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他作業に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
  - ・スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- **コードレス工具の修理は、専門業者に依頼してください。**
  - ・専門業者以外の方は、工具本体やバッテリーの分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
  - ・コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

## 2. 本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式丸のこについて、次に述べる注意事項を守ってください。

### 警告

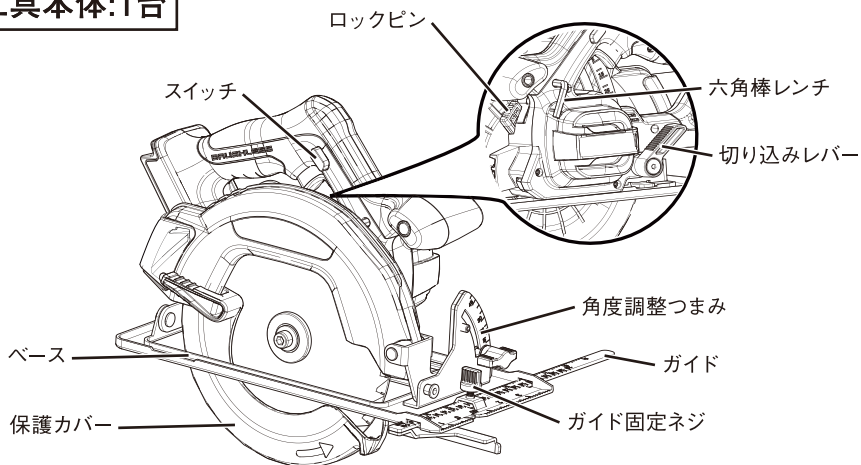
- 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
- 使用前に切り込み深さを材料に合わせて調整してください。
- 切断する材料は、安定した台に置いてください。
  - ・材料の切り残り側を、しっかり押さえてください。クランプなどで固定すると両手で作業できます。
  - ・台が不安定だとクランプなどで押さえても、けがの原因になります。
- 切断中に材料の重みでのこ刃が挟み込まれないように、切り落とし側の材料に支え台を設けてください。
- 切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定した台を設けてください。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。
- 使用中は、のこ刃や回転部、切りくずの排出部へ手や顔を近づけないでください。
- 使用中、本体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- 工具本体の端子部（バッテリー取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
  - ・使用前に、端子部に切りくずやほこりがたまっていないことを確認してください。
  - ・作業中に、本体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。短絡（ショート）して、発煙・発火のおそれがあります。
- 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、のこ刃や本製品に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 作業を行うときは、切断する線と一直線にならないように身体を左右どちらかによけた位置で作業してください。
- のこ刃が材料の中にあって本製品を再始動するときは、のこ刃が材料とかみ合っていないことを確認してください。

## ⚠ 注意

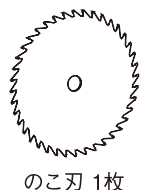
- のこ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。  
確実に取り付けられていないと、使用中にはずれたりして、けがの原因になります。
- 作業直後ののこ刃は高温になっているので、触れないでください。
- 使用中は、軍手などの巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
- 作業中は、ヘルメット、安全靴を着用してください。
- 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。  
材料や本体などを落としたとき、事故の原因になります。
- 運転させたまま、台や床に放置しないでください。
- バッテリーは確実に取り付けてください。

## 3. 各部の名称

### 工具本体:1台



### 付属品



## 4. 仕様

### ●工具本体

品番	CRD401
モーター	直流ブラシレスモーター
最大切り込み深さ	63mm (90°) / 43mm (45°)
使用可能のこ刃	外径185mm、穴径20mm
無負荷回転数 (満充電時)	4500min <sup>-1</sup> {回/分}
電池電圧	24V
使用可能バッテリー	BAG708 / BAG709
寸法	長さ355×幅190×高さ200mm (工具本体のみ)
質量	約3.22kg (工具本体のみ)
LEDライト	白色LED

### 一回の充電で可能な作業量について

作業可能な材料と寸法の目安は、下記のとおりです。

(材料や寸法は作業環境、バッテリーの状態などによって異なります。)

材料	寸法	作業量
木材	38×100mm	約96カット

(バッテリー BAG708 使用時)

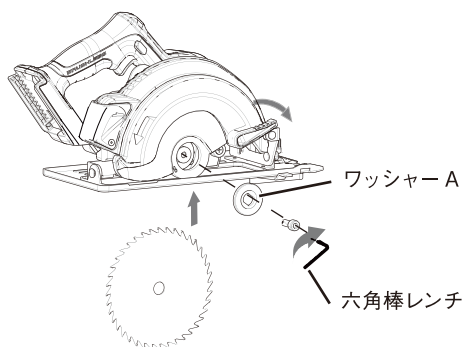
## 5. のこ刃の取り付け・取り外し

### ⚠ 警告

- のこ刃の取り付け、取り外しは必ず安定した台の上で行い、バッテリーを抜いてください。

### ⚠ 注意

- のこ刃を取り付ける際は、本製品についている矢印と、のこ刃についている矢印の方向を合わせてください。
- ① 保護カバーを引き込みます。
  - ② ワッシャーのテーバー側を本製品に向け、スピンドルに差し込みます。  
本製品の矢印と、のこ刃の矢印を合わせ、のこ刃をスピンドルに差し込みます。  
ワッシャー A の凹部をのこ刃側にして、スピンドルの切りかけとワッシャーの切りかけを合わせて、のこ刃を挟み込みます。
  - ③ ロックピンを押し込み、スピンドルが回らないように固定します。
  - ④ ボルトを時計方向にしっかりと締め付けます。
- 取り外す場合は、取り付け方の逆の要領で行ってください。

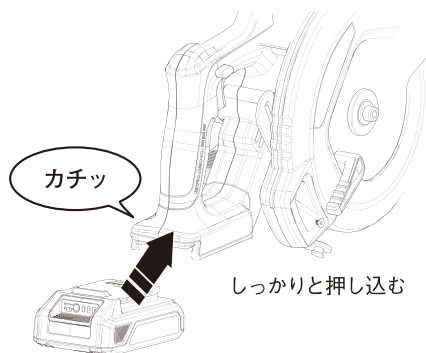




## 6. バッテリーの取り付け・取り外し

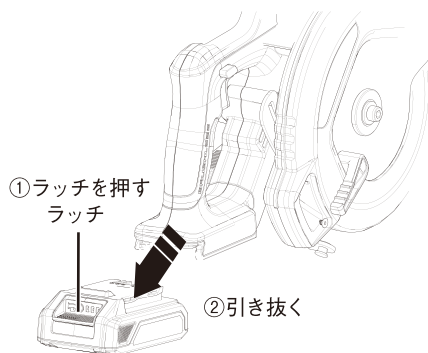
### ●取り付けるとき

バッテリーを取り付けるときは、「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



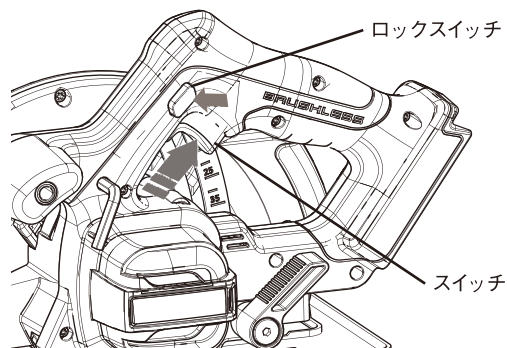
### ●取り外すとき

バッテリーを工具本体から取り外すときは、ラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



## 7. スイッチについて

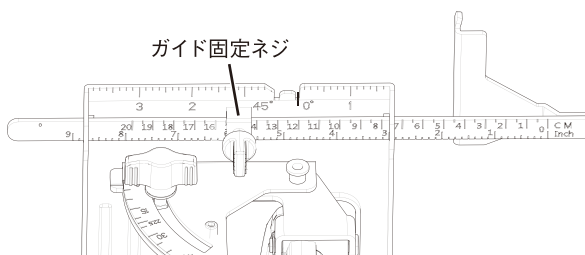
ロックスイッチを押しながらスイッチを握ると、のこ刃が回転します。スイッチをはなすとブレーキがかかり、すぐに止まります。



## 8. ガイドの取り付け方

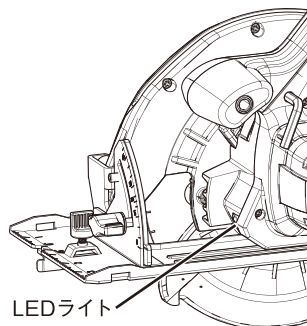


- ガイドを使用する際は、のこ刃とガイドの間に、切り落とした材料が挟まるような傾斜切断はしないでください。
  - ガイドを使用することで直線に切断することができます。
  - ①ベースについている、ガイド固定ネジをゆるめます。
  - ②側面からガイドを差し込み、ガイド固定ネジをお好みの寸法で固定します。
  - ③材料の側面にガイドを当てて、ゆっくりと滑らせて切断します。
- 取り外す場合は、取り付け方の逆の要領で行ってください。



## 9. LEDライトの使い方

スイッチを引いている間から約4～5秒間、自動的にLEDライトが切断部を照らします。  
スイッチを引いている間は常に、LEDライトが点灯しています。

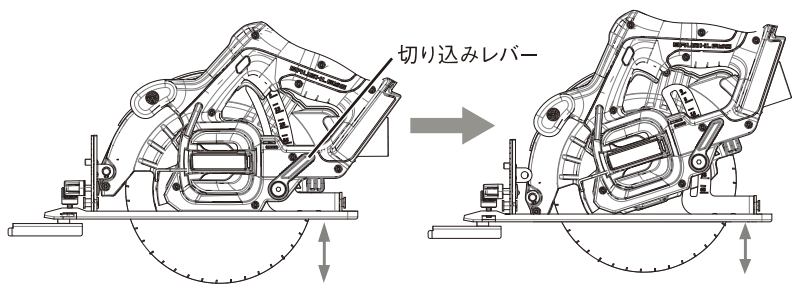


## 10. 切り込みレバーについて

### ⚠ 注意

●材料が薄いときは、切り込み高さを浅くして使用してください。

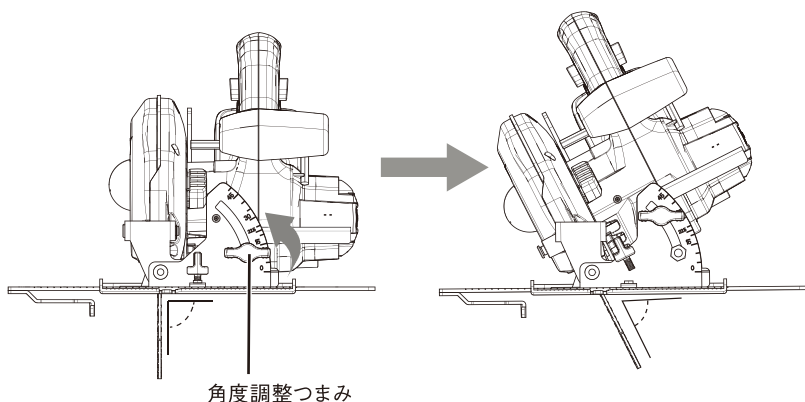
- ①切り込みレバーを上へ引き上げ、ベースを押さえながら切り込み高さを調整します。
- ②切り込み高さを調整後、切り込みレバーを下ろして切り込み高さを固定します。



## 11. 角度調整つまみについて

●角度調整つまみは、傾斜切断時の角度を調整することができます。

- ①角度調整つまみを緩め、ベースを押さえながら角度を調整します。
- ②角度を調整後、角度調整つまみを締め付けて角度を固定します。



## 12. キックバックについて

### ●キックバックとは

回転中の先端工具に、急激に大きな負担がかかり、回転数が急激に低下したとき、反発が発生し材料もしくは機体が作業側側に弾き飛ばされる現象です。

### ●キックバックの原因

下記のような状況が考えられます。

- ・ 材料による先端工具の挟み込み
- ・ 曲線切りなど、機体をこじる作業
- ・ 材料に先端工具の刃先を当てた状態での起動
- ・ 劣化した先端工具の使用
- ・ 高硬度の未乾燥材の切断
- ・ 過度な食い込みや押しつけ

### ●キックバックを防止するには

下記のような状況に注意して、作業してください。

- ・ 材料の設置方法に注意し、材料による先端工具の挟み込みを少なくする
- ・ 材料の下に受け台を適切に設置する

# 13. 切断方法



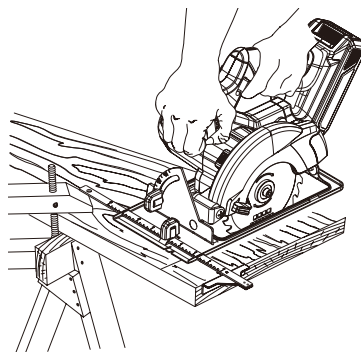
- 切り込み深さの調整や角度の調整後は、必ずしっかり固定されていることを確認してください。
- ロックスイッチを固定しないでください。
- 不用意にスイッチに指をかけないでください。
- 作業中に本製品をこじったり、強く押しつけないでください。
- 材料はしっかりとクランプではさみ、不用意に材料に手を置かないでください。
- 本製品を、上向きや横向きなどにして使用しないでください。

## ● 直角に切断する

- ① 切断する材料の厚みに応じて、切り込み高さを調整します。
- ② バッテリーを取り付け、ケガキ線に合わせます。
- ③ スイッチを握り、ゆっくりと前方に進めます。

## ● 傾斜に切断する

- ① 角度調節つまみで切断したい角度に調節します。
- ② 材料の厚みに応じて、切り込み高さを調整します。
- ③ バッテリーを取り付け、ケガキ線に合わせます。
- ④ スイッチを握り、ゆっくりと前方に進めます。



## 14. 保護機能について

本製品を使用中、下記の状態になるとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり、故障ではありません。

- 本製品およびバッテリーの温度が高温になると、モーターが自動停止します。
  - ・使用を中断して本製品よりバッテリーを取り外し、冷ましてください。
  - ・バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。
- バッテリーの容量が少なくなると、モーターが自動停止します。
  - ・本製品からバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
- 本製品が過負荷状態になると、モーターが自動停止します。
  - ・いったんスイッチを放して本製品よりバッテリーを取り外した後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば、再びご使用いただけます。

## 15. 保守・点検について

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品からバッテリーを取り外してください。バッテリーを本製品に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

### ●本製品のお手入れ

- ・乾いた布、または薄めた中性洗剤を付けた布で、きれいに拭いてください。
- ・各部品の取り付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。

### ●のこ刃の点検

- ・切れ味の悪くなったのこ刃は使用しないでください。

### ●端子部の点検

- ・本製品やバッテリーの端子部に、切りくずやほこりがたまっていないか点検してください。

### ●保管について

- ・作業後は温度が50℃未満の、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管してください。

※子供の手の届く場所や、簡単に持ち出せる場所には保管しないでください。

※雨水のかかる屋外や、湿度の多い場所には保管しないでください。

※急激に温度が変化する場所や、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

※引火や爆発のおそれがある、揮発性物質の置いてある場所には保管しないでください。

株式会社 **プロト**

〒675-1201 兵庫県加古川市八幡町宗佐1440



**0570-033-634**

平日 AM10:00~PM5:00

IP電話からは **050-3503-6345**